

平成10年度 第3回例会 9月9日(水)

9月9日18時より倉敷商工会議所3階第5会議室において、第二回例会を開催いたしました。当日は会員37名が出席し、中国ブロック大会参加報告の後、岡山商科大学商学部長 鳥越良光教授より「デフレ経済下の経営戦略」と題して講演を催しました。

例会終了後は、「奈都」にて懇親会を開催いたしました。



鳥越良光先生

今回の例会は

岡山商科大学 商学部教授 鳥越良光先生に、「デフレ経済下の企業経営はいかにあるべきか」という、今我々が一番頭を

抱えている問題について、二時間間に渡り講演をしていただいた。

デフレのマクロ政策については、誰かが犠牲にならなければこのデフレは解消しないとすると、一番犠牲

が少くない方法としてインフレ政策をとるのがベストだと言われた。

景気の刺激によってモノが売れるようになる、財政再建によって借金が楽になる、不良債権処理によって株価・地価が上昇するとうように、この三重苦を解消するには、故田中角栄氏の列島改造論のような、大胆な劇薬が必要であり、国家プロジェクトの実行を期待するという点は、同感であり、是非期待したい。

次に今日のように先の見えない時、企業はどうするべきかという事で、基本に帰る以外の方法は無いと言われた。先の見えない時こそベーシックに帰るべ

きで、ビジネスの基本は顧客の満足しかない。顧客満足度の高い経営をすること、それは取りも直さず、安くてよい品物を安定供給することである。分かって切っている事である。基本とは、そういうものであるが、闇の中で右往左往している時一番見失ってしまうものかもしれない。

そして三つの方向として、①身軽で低コストの「軽武装経営」、②新需要の開拓、③ニーズの個性化、という指示があった。①の身軽になるという点では、義理人情、一貫性にこだわらず、時代に即した判断力の必要性を痛感した。また②の新需要の開拓について、新需要

新製品の開発のキーワードとして「不」の発見を肝に命じた。不安、不便等、不のつく事を解消しようとするところに、新しい商品、商売が生まれるという。この講演で一番

心に残った言葉である。「不」を解消するものが商品であり、世の中にある諸問題が「不」であるという。人が気がつかないうちに人より早く見つける。「不」を見つける事は人の役に立つことであり、つまりは顧客を喜ばせるという原理原則であり、方法、知恵は必ずどこかにあるはずである。

その方法や知恵を見つけるためにはとにかく勉強をすることである。もうける人になるために、とにかく勉強して下さいと、最後をしめくくられた今回の講演であったが、これらが必ずしも自分の会社にあてはまるとは言いきれなくても何かをつかめたかもしれないし、何かどこかふっきたような気がして、不景気、倒産、金融不安と八方ふさがりの今、それぞれが、それぞれの立場で一筋の光を見いだせたのではないだろうか。

「不」を解消するものが商品であり、世の中にある諸問題が「不」であるという。人が気がつかないうちに人より早く見つける。「不」を見つける事は人の役に立つことであり、つまりは顧客を喜ばせるという原理原則であり、方法、知恵は必ずどこかにあるはずである。

その方法や知恵を見つけるためにはとにかく勉強をすることである。もうける人になるために、とにかく勉強して下さいと、最後をしめくくられた今回の講演であったが、これらが必ずしも自分の会社にあてはまるとは言いきれなくても何かをつかめたかもしれないし、何かどこかふっきたような気がして、不景気、倒産、金融不安と八方ふさがりの今、それぞれが、それぞれの立場で一筋の光を見いだせたのではないだろうか。

その方法や知恵を見つけるためにはとにかく勉強をすることである。もうける人になるために、とにかく勉強して下さいと、最後をしめくくられた今回の講演であったが、これらが必ずしも自分の会社にあてはまるとは言いきれなくても何かをつかめたかもしれないし、何かどこかふっきたような気がして、不景気、倒産、金融不安と八方ふさがりの今、それぞれが、それぞれの立場で一筋の光を見いだせたのではないだろうか。

その方法や知恵を見つけるためにはとにかく勉強をすることである。もうける人になるために、とにかく勉強して下さいと、最後をしめくくられた今回の講演であったが、これらが必ずしも自分の会社にあてはまるとは言いきれなくても何かをつかめたかもしれないし、何かどこかふっきたような気がして、不景気、倒産、金融不安と八方ふさがりの今、それぞれが、それぞれの立場で一筋の光を見いだせたのではないだろうか。

その方法や知恵を見つけるためにはとにかく勉強をすることである。もうける人になるために、とにかく勉強して下さいと、最後をしめくくられた今回の講演であったが、これらが必ずしも自分の会社にあてはまるとは言いきれなくても何かをつかめたかもしれないし、何かどこかふっきたような気がして、不景気、倒産、金融不安と八方ふさがりの今、それぞれが、それぞれの立場で一筋の光を見いだせたのではないだろうか。

その方法や知恵を見つけるためにはとにかく勉強をすることである。もうける人になるために、とにかく勉強して下さいと、最後をしめくくられた今回の講演であったが、これらが必ずしも自分の会社にあてはまるとは言いきれなくても何かをつかめたかもしれないし、何かどこかふっきたような気がして、不景気、倒産、金融不安と八方ふさがりの今、それぞれが、それぞれの立場で一筋の光を見いだせたのではないだろうか。

講師略歴

鳥越良光氏

昭和17年1月5日生 (56才)

岡山県小田郡矢掛町出身

松山商科大学商経学部卒

愛知学院大学大学院商学研究科博士課程修了

イリノイ大学留学 (客員研究員)

現在、岡山商科大学商学部長・教授

ノートルダム清心女子大学大学院講師

岡山県商業活性化推進委員会委員長

倉敷市行政改革推進委員会委員長

千ボリ公園運営委員会委員長を兼任

代表的著書

「新マーケティング原論」「現代地域開発論」

「消費生活概論」

賞品

図書券(1000円)三名様

(正解者多数の場合は抽選とさせていただきます。)
当選者は次回の藤花に発表させていただきます。

タテのヒント(人の名字)

- 印刷全般
- 食品全般、インターネット関連
- 葬祭業
- 粘着テープ
- 小麦粉・砂糖の販売
- 精密機器卸・小売業
- 建築材料の卸
- 広告代理業
- 生活情報誌の発行
- 食品製造・卸
- グラフィックデザイン
- 総合建設業

ヨコのヒント(人の名字)

- プラスチック成型加工業
- カメラ関連小売販売
- 測量業
- 製菓業
- 畳表・インテリア製造・卸
- 不動産業
- 木造住宅建設、総合建設
- テント製造・販売
- 自動車販売修理

申込先 倉敷商工会議所
青年部 総務委員会
FAX 四二六・八九一

クロスワード

右のマスに埋めて○の文字を○ないで下さい。
秋の行事になります。

1	2	3	4	5	6
7	○	8			
9		○	10		○
11			12	13	14
		15	16		
17				18	
					19

(作)島田弘之氏